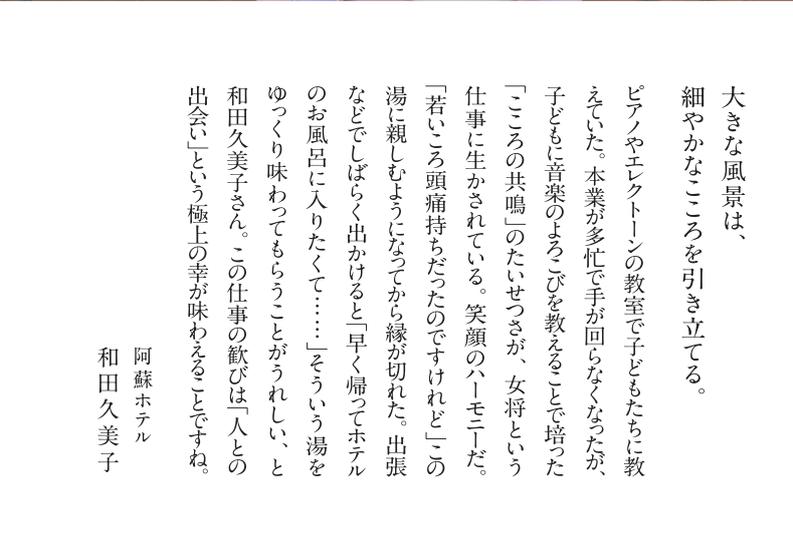




くつろぐ、ということの質を  
全員で考えます。

天草から嫁いでくるまで阿蘇には一度も  
来たことがなかった。大パノラマに圧倒された  
という若女将の稲吉由紀さん。いまではこの  
景色が身体にしみわたっている。「とりわけ  
外輪山が好きです」全方位に連なる稜線、  
夕刻には山影が変化し大自然の叙事詩の  
よう。「水田に水が入ると、さまざまな光を  
反射して輝きます」眺めているだけで心が  
広がる。この宿が大事にしているのはアット  
ホームな時間だ。わが家でゆっくり寛いでいる、  
あたりまえの快適さ。そのためにお客さまの  
「よかったよ」の評価の中に凝縮されてい  
ることを、いつもスタッフ全員で考える。

阿蘇プラザホテル 稲吉由紀



大きな風景は、  
細やかなところを引き立てる。

ピアノやエレクトーンの教室で子どもたちに教  
えた。本業が多忙で手が回らなくなったが、  
子どもに音楽のよろこびを教えることで培った  
「ころの共鳴」のたいせつさが、女将という  
仕事に生かされている。笑顔のハートだ。  
「若いころ頭痛持ちだったのですけれど」この  
湯に親しむようになってから縁が切れた。出張  
などではしばらく出かけると「早く帰ってホテル  
のお風呂に入りたくて……」そういう湯を  
ゆつくり味わってもらうことがうれしい、と  
和田久美子さん。この仕事の歓びは「人との  
出会い」という極上の幸が味わえることですね。

阿蘇ホテル  
和田久美子



宿に漂う空気は、  
手づくりで仕立てる。

庭の木々のあいだに見えるのは「杜の図書  
蔵」。雨でも降ればここに籠って、葉を打つ  
雨音を聞きながら本を読み、いつのまにか  
ウトウト……。親和苑には、ついうたた寝  
したくなる気配が漂う。「家族みんなで  
ころを合わせてやっております」女将の  
松岡エリ子さんが大事にしているのは、  
「温和」という香り。数年前、大阪で修業  
してきた長男が帰ってきた。父はその日から  
スパッと厨房から退き、畑仕事に専念した。  
家族で丹精こめて作った食材を、料理長（長  
男）の腕に全権委任する。「家族全員が、そ  
れぞれの目で旅館全体に気を配ります」

親和苑 松岡エリ子

火の国阿蘇の  
恵みのブランド

然  
zen  
A s o C i t y

阿蘇の自然を舞台に繰り広げている人びとの営みこそ  
大きな訴求力を持っている、という考えで2013年秋に  
スタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド-然」。現在、  
この活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作し  
ており、このページでも順次ご紹介いたします。ご期待ください。

あるがまま、という貴さ。  
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、  
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局  
(阿蘇市観光まちづくり課)  
TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com



「文化財防火デー」に合わせ1月28日、阿蘇神社で拝殿からの出火を想定した消防訓練が実施されました。

神社職員による初期消火活動の後、広域行政事務組合消防本部の職員と市消防団が一斉に放水。本番さながらの緊張感の中、軽快な動作で訓練に臨みました。

火災が発生しやすい季節です。火の取り扱いには十分ご注意ください。



## CONTENTS もくじ

- 04 **特集** 阿蘇インターネット放送局  
Web-TVアソの紹介
- 06 ～大人への誓い～ 阿蘇市成人式
- 08 フラッシュニュース
- 09 まちの話題
- 14 市役所からのお知らせ
  - ▶ 国保税などの申告 ▶ 「暮らしの便利帳」
  - ▶ 住民異動手続き ▶ 指名願の受付
  - ▶ 国保保険証更新 ▶ 複合健診の案内
  - ▶ 家畜等の定期報告 ▶ 災害記録誌発行
- 21 人権作文 ▶ 渡邊千尋さん
- 22 阿蘇市読書感想文コンクール作品紹介
- 26 暮らしの情報
- 30 自慢の学校 ▶ 宮地小学校
- 31 大事にしたい阿蘇の懐かしい生活 Vol.23
- 32 図書館へ行こう！
- 33 阿蘇世界文化遺産リレーコラム ▶ 阿蘇市  
食改だより
- 34 暮らしカレンダー・お慶び・ご寄付
- 36 地産地消クッキング ▶ 里芋饅頭のあんかけ  
フレッシュマン ▶ 蔵原 継美さん

夢を追いかける青少年の声を届けます ー

# 夢を追いかけて

私には、外交官になるという夢があり、その実現に向かって日々勉強を頑張っています。

今、世界の中には治安が悪く、幼くして命を落としたり、勉強ができなかったりする子どもたちがいます。そのことを知った私は、「世界の子どもたちの未来を支えたい」と、思うようになりました。

将来、私は外交官になり、世界の子どもたちの未来と笑顔をつくれる人物になりたいです。

あかほし じんや  
**赤星 仁也** くん

一の宮中学校・3年



chase a dream No.2 Jinya Akahoshi